

「課題解決探究学習」の公開授業を実施

10月15日(水)、本校が実践している「課題解決探究学習推進事業」の公開授業が行われました。この事業は、AIなどのデジタル技術を活用して課題解決能力を高め、イノベーションを生み出すことができる「デジタル人材の育成」を目指して、令和6年度より取り組んでいるものです。



この日は、高等学校教育課の方や他校の情報科教員など、およそ17名の方が授業を参観されました。多くの先生方に見守られ、普段と違う雰囲気やや緊張気味でしたが、3人1組のチームで協力して課題に取り組んだり、早くできた生徒が他の生徒に教えるなど、協働的な学びが実践されていました。



また授業後には、参観者による質疑応答や本校が導入している教材「Life is Tech」についての説明がありました。積極的に情報共有がなされ、大変有意義な機会となりました。

変化の大きいこれからの社会を生き抜いていくためには、「情報活用能力」の向上が不可欠となっていきます。西春高校では、情報技術を自在に活用し、社会や身の周りの課題解決や探究できる力の育成を目指して、実践を続けていきます。

